

トリニティーゼット

名称	配合目的	成分説明
水	基剤	トリニティーセラミックを透過した水。
酸化チタン	—	イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化でより高くなり、サンスクリーン剤の主役である。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性。酸化チタンは重要な原料として多用されているが、更に物性を向上させるために表面をケイ酸や酸化アルミニウムなどで処理したものが使用されている。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用される。
ヒドロキシアパタイト	—	リン酸カルシウム的一种。アパタイトは磷灰石。水酸化カルシウムとリン酸を反応させて作られる。骨や歯の主要成分。増量剤、粉体、粉体改質剤、分離精製剤として使われる。製品の厚みを出すために配合。
シルク	—	18種類のアミノ酸で構成されたタンパク質からなる。人間の肌もタンパク質で出来ており、人の肌に1番近い天然繊維。
シクロデキストリン	—	特異な包接機能により注目され、シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリン。白色の結晶または結晶性の粉末で無臭である。環状構造をしているため、その分子空洞内に香料や油溶性の成分など種々の物質を取り込む性質がある。揮発性物質の安定化、酸化、光分解性物質の保護、水不溶性物質の乳化などの物性改善効果を示す。分子カプセルとしての応用研究がされており、今後の応用製品が期待される。
エタノール	溶剤 防腐剤	化粧品においては溶剤として多用される。また、清浄、防腐、収れん、可溶化、乾燥促進などの目的でも配合される。
メチルパラベン	防腐剤	別名：パラオキシ安息香酸エステル。化粧品用の防腐剤としてはほとんどの商品群に使用されている。無色の結晶または白色の結晶性結晶性粉末で匂いはないか、またはわずかに匂いがある。パラオキシ安息香酸の抗菌作用は、その酸に比べて静菌作用が強く、非常に広範囲の微生物に有効である。サリチル酸や安息香酸に比べてはるかに毒性が低く、また皮膚刺激や過敏症なども少ないとされている。(パラベン単体での安全性は確認されている。)